

2017年7月27日

ムンバイとバンガロールでデータセンターサービスを拡大

～インドにおけるサーバールーム提供可能面積を 1.7 倍以上に拡大し、
インド最大規模のデータセンター事業者へ躍進～

NTT コミュニケーションズ（以下：NTT Com）は、データセンター関連サービスを提供するグループ会社 Netmagic Solutions Private Limited(以下：Netmagic)を通じ、合計約 160 億円を投じた、インドにおいて 8 番目と 9 番目となる「インド ムンバイ 6 データセンター」と「インド バンガロール 3 データセンター」の提供を予定しています。

「インド ムンバイ 6 データセンター」はインド最大規模のサーバールーム面積約 7,900m² (2,750 ラック相当) を、「インド バンガロール 3 データセンター」はサーバールーム面積約 5,700m² (1,500 ラック相当) を、いずれも 2018 年 4 月より提供開始予定です。

これにより NTT Com は、インドにおけるサーバールーム提供可能面積を、これまでの 1.7 倍以上 (合計約 32,200m²) に拡大し、インド最大規模のデータセンター事業者になります。NTT Com は引き続き、アジア No. 1 のデータセンター事業者として、先進の ICT ソリューションをグローバルに展開していきます。

1. 背景

インドのデータセンター市場は、日本や中国に続いて、アジア第 3 位の規模で、年平均 25-30%と極めて高い成長率が続いています。特に、近年のモバイルインターネットの急拡大や e コマース、IoT、ビッグデータの進展を背景に、大手 IT 事業者がクラウドサービス提供拠点を相次いで開設するなど、データセンター需要が急速に拡大しています。

NTT Com は、Netmagic を通じて、インドのデータセンターサービスを提供しており、現在ムンバイ・バンガロール・デリー(ノイダ)・チェンナイにデータセンターを展開しています。近年では、2014 年 3 月に「インド バンガロール 2 データセンター」を、2015 年 10 月に「インド ムンバイ 5 データセンター」の提供を開始しましたが、既に満床が近づいていることから、さらなるお客さまの要望に応えるため、新たなデータセンター拠点を拡大します。また、新データセンターでは、グループ会社の NTT Communications India Network Services を通じて取得した、インド国際長距離通信 (Virtual Network Operator - International Long Distance)ライセンスに基づく、高速・大容量のインターネットサービスの提供も予定しています。

(別紙 1) 「インド ムンバイ 6 データセンター」の外観イメージおよび

「インドバンガロール 3 データセンター」の外観イメージ

(別紙 2) インドのデータセンター拠点とサーバールーム面積

2. 概要・特長

「インド ムンバイ 6 データセンター」は、ムンバイ国際空港から車で約 15 分の利便性の高いエリアに立地する「インド ムンバイ 5 データセンター」に隣接し、インドのデータセンターの中では最

大級の規模を誇ります。「インド バンガロール 3 データセンター」は、インド国内外の IT サービス /BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング) 企業が多数拠点を置くバンガロール市内東部の Whitefield 地区に立地します。

いずれも「Nexcenter™」※1ブランドの下、高品質なコロケーションサービスを提供します。

(1) 抜群の電力・通信の安定性を備えたデータセンター

新データセンターは、データセンター専用ビルとして、NTT Com が定める 300 項目以上のグローバル統一設備・運用基準に準拠しています。また、電力・空調・通信設備の冗長化やセキュリティ設備の導入などにより、インドにおいて最高レベルの信頼性や SLA を備えたサービスを提供します。

インド国内は一般的に電力供給が不安定で、停電も多い中で、本データセンターでは、UPS などの電力設備を二重化することにより、24 時間 365 日にわたり安定した電力を継続供給します。

(2) インドで事業展開するお客さまにネットワークやクラウドを含めた ICT ソリューションを提供

NTT Com は、新データセンターにおいて、ムンバイに拠点を置く国内外の多数のインターネット関連企業・メディア・金融機関のお客さまや、バンガロールに開発拠点を集積するシステム開発・運用管理を受託する IT サービス企業や BPO 企業のお客さまを対象に、NTT Com グループのネットワークサービス、クラウドサービスなどを組み合わせた ICT ソリューションを提供することにより、お客さまのハイブリッド ICT 環境の最適化を実現します。

(3) 国際認証に準拠した安全かつ柔軟な運用サービス

IT システム運用管理の包括的ガイドラインである ITIL※2 に基づき、ISO 27001、ISO 9001、ISO 20000-1 などの国際認証や、SAP や Cisco 認定を取得した先進の運用体制で、各種マネージドサービスやオンサイトスタッフによるリモートハンドサービスなど、安全かつ柔軟な運用サービスを提供します。また、新データセンターはクレジットカード業界のセキュリティ基準である PCI DSS の認定も取得予定です。

※1：NTT Com のデータセンターサービスブランド。世界 140 拠点以上で、グローバル X ノンストップ・データセンターサービスを提供しています。

※2：Information Technology Infrastructure Library の略。ICT サービスの運用・管理におけるベストプラクティス、ノウハウをまとめた書籍群。英国規格である BS 15000 のベースとなっており、業界標準として認知されています。

(参考) Netmagic について

Netmagic (本社：インド ムンバイ、CEO：Sharad Sanghi) は、1998 年の会社設立以降インドでコロケーションサービスやクラウドサービスを提供する、インドにおける業界のパイオニアです。2,000 以上の企業に対して高品質サービスを提供しています。

別紙 1

「インドムンバイ 6 データセンター」の外観イメージ



「インドバンガロール 3 データセンター」の外観イメージ



インドのデータセンター拠点とサーバールーム面積



Nexcenter

インド国内
サーバールーム
総面積
32,200m²

ムンバイ

- ムンバイ 2
- ムンバイ 3
- ムンバイ 4
- ムンバイ 5
- ムンバイ 6**

2018年4月以降提供開始予定

合計面積: **19,100m²**

デリー (ノイダ)

- ノイダ 1

合計面積: **1,800m²**

バンガロール

- バンガロール 2
- バンガロール 3**

2018年4月以降提供開始予定

合計面積: **9,900m²**

チェンナイ

- チェンナイ 1

合計面積: **1,400m²**